

職工一紙ニ對シテ同情スルニ現在一經濟狀態ニ鑑ミ即時
値上斷行ノ不可能ヲ豫見シ高考慮中ニ付テ時期ヲ待タ
レタシト懸念スル懸念アリ職工側ニ於テ又会社ノ不取次
損ヲ開知シ居レシヲ以テ然テハ前記歎願書ハ職工一同
ノ希望條件トシテ置キ値上實行ニ就テハ可成早ク之ヲ施
スル極考慮ナレトモ此ト懸念シ今四附三十分會見シ了シ
一先テ解決シ職工側歎願書ハ昨午五日ヨリ平常通り出勤
就業セリ。

古及申(運)報集也

日記

歎願書

謹みて工場長に歎願す

我等は原情と得て入社して来奉りしアキらくも今日迄現職に
忍び居りし事は之れ一並に工場長並に干係者満士の寛大なる就業に依
らずんば非ず我等は深く之を謝す然れ共此公同社に於ては休社も亦
之を許さばし事あらざる我等の生活状態は實に悲愴の極なり我等と忍ぶ
政界の財界不振降々当社に及ぼす苦しみ我等は其の痛傷を蒙るるに疑
いなくと謂共尚我等が亂れ被る時は我等が肉体的苦痛此れは倍する
ものあり然るに我等も人間なり以上此の難局に當り貴流士も苦衷を
し及ぼす下らも今日迄長苦を共すする苦ありたり耐へ忍ぶ事今
日迄よりして今日の状態とより以上継続し難きべし我等は志
耐と重々最早忍び盡さし此の處に於て我等従業員一月は之の條件